



大地の芸術祭
『うぶすなの家』
『胞衣・みしゃぐち』他
作品写真展

うぶすなの家と胞衣・みしゃぐち
誕生の「ひみつ」



十じろう 1階ギャラリー

(十日町市本町3丁目6番地4)

6/15(水) ~ 6/27(月)

(初日は午後1時~/最終日は午後5時まで)

開館時間：午前9時~午後9時半

入場無料

火曜休館

駐車場はまちなか立体駐車場(分じろう裏)
をご利用ください。



▲(写真左上・中央)『うぶすなの家』制作風景
▲(写真右上)大地の芸術祭第3回展『うぶすなの家』展示
▲(写真中・上下)『胞衣・みしゃぐち』制作風景
▲(写真右下)大地の芸術祭第3回展『胞衣・みしゃぐち』

『うぶすなの家』と『胞衣・みしゃぐち』はどのように生まれたのか。
その誕生の「ひみつ」を長らく眠っていた懐かしい写真とともにご紹介します。
『胞衣・みしゃぐち』の作者、古郡弘さんが昨年お亡くなりになりました。その
追悼の意も込めて、第2回展で制作された『盆景-II』の制作過程も公開します。
下条地区で作られたこの作品は、下条の人々が「もうひとりの作者」と言っても過
言ではないほど、多くの人々が連日制作に参加しました。地域の人々との協働で制
作する風景をどうぞご覧ください。

主催：東下組おんなしよの会(水落tel 090-5318-6760)

共催：下条棚田地域振興協議会/NPO法人越後妻有里山協働機構

